

コード	205050301
記入日	H26.5.22

課コード	120
課名	財産管理課
課長名	松竹 清
担当者	川畑 圭司

事業評価表【途中評価】

作成年度	平成 26 年度
------	----------

評価対象事業名称	防犯灯設置補助事業
----------	-----------

事業種類	単年度繰返事業
事業期間	平成 17 年度 ~ 平成 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	2
施策コード	205	施策名称	安全を実現できる体制づくり	項コード	1
基本事業コード	20505	基本事業名称	防犯対策の充実	目コード	6
事務事業コード	2050503	事務事業名称	一般管理事務費	細目コード	1320
関連計画		法令・条例規則等	新上五島町防犯灯設置補助金交付要綱		

計画 (PLAN)

※単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1) 町民		(対象指標1)	21,809人(H25.4.1現在)			
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・防犯灯の新設及び補修等に要する経費について補助金を交付した。 →交付額：3,316,995円 →交付件数：63件	***** 補助金交付件数	63件	100%	***** 補助金交付件数÷ 補助金申請件数	***** 平成25年度
		① (達成率分析)	各地区で防犯灯の新設及び補修を行い、補助金申請があった延べ63地区に補助金を交付した。			
		② (達成率分析)				
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率（上段：全体、下段：評価年度）				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	・地域の犯罪防止を図るために、各地区が行う防犯灯の新設及び補修に要する経費に関して補助金を交付する。	***** 防犯対策の充実	-	-	-	***** 平成25年度
		① (達成率分析)	各地区が行う防犯灯の新設及び補修に要する経費を補助することにより、地域の犯罪防止など防犯対策の充実が図られる。			
		② (達成率分析)				

実施 (DO)

※単年度繰返事業については、評価終了した年度及び評価年度を記載し、その合計を全体計画欄に記載する。

	単位	全体計画		24年度以前	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度以降
		計画	実績	実績	計画	実績	計画	計画	計画	計画
活動指標	①	件	434	434	371	63	63			
	②									
成果指標	①									
	②									
総事業費 C (A+B)	千円	46,005	46,005	39,888	6,117	6,117				
直接事業費 A	千円	20,805	20,805	17,488	3,317	3,317				
人件費 B	千円	25,200	25,200	22,400	2,800	2,800				
内訳	従事職員数	人	3.6	3.6	3.2	0.4	0.4			
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円								
	県補助金	千円								
	起債	千円								
	その他	千円								
一般財源	千円	46,005	46,005	39,888	6,117	6,117				

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1次評価	妥当性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズなどを考慮しても、事業を継続する必要がありますか。	● ある ● ない	理由	安心安全なまちを目指すため、地域の防犯灯の設置は必要である。
	有効性	・現在の事業の進め方は、期待されるような成果をもたらしていますか。	● いる ● いない	理由	補助の申請があった地区には補助金を100%交付しているため効果はある。
		・事業の成果をさらに向上させる余地はありますか。	● ある ● ない	理由	現状の補助制度を維持することが成果に繋がる。
	効率性	・現在の事業は、費用や業務量に見合った活動結果が得られていますか。	● いる ● いない	理由	防犯灯を設置することで、直接防犯に繋がっている。
・より少ない費用や業務量で必要な活動結果が得られる手法に代えられませんか。		● 代えられる ● 代えられない	理由	防犯灯を維持していくための最小経費であるため。	

改善 (ACTION)

1次評価	前回の途中評価における「改善策」と「その反映状況」	現在のところ計画を見直す必要はない。
	今後、課題に向けた改善策	今後も補助制度を維持していくことで犯罪の抑止力となる。

2次評価	<p>安全安心のまちづくりのため必要な補助制度であるが、補助金交付にあたっては、地域の要望を聞き、実状を把握しながら有効的に推進すること。また、予算確保については、年間予算を適正に見込み執行すること。</p>
------	--

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

今後の事業の方向性	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>このまま事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業内容を見直して事業を継続</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業費を見直して事業を継続</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次		●	●		このまま事業を継続				事業内容を見直して事業を継続				事業費を見直して事業を継続	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1次</th> <th>2次</th> <th>3次</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>類似事業と整理統合</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の休止</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>事業の廃止</td> </tr> </tbody> </table>	1次	2次	3次					類似事業と整理統合				事業の休止				事業の廃止
	1次	2次	3次																															
	●	●		このまま事業を継続																														
				事業内容を見直して事業を継続																														
			事業費を見直して事業を継続																															
1次	2次	3次																																
			類似事業と整理統合																															
			事業の休止																															
			事業の廃止																															

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。